

# 立山 室堂周辺

2016年4月30日(土)~5月01日(日)

メンバー ヤマメCL、杉浦、古橋

4月29日 浜松にて強風 明日からの山行が気になる。

4月30日 扇沢にて仮眠。3シーズン-5度対応+シュラフカバー 3時~5時が一人のテントでは寒かった。雷鳥沢テント場での事を考えると憂鬱になる。

二番の便にてトローリバスに8時に乗り込む。ゴールデンウィークなので人が湧くようにいる。深南部で会う一生分より多い。10時にて室堂に到着。

11時30分頃、雷鳥沢テント場に着いたと思う。先方で来たのでゆっくり景色を見回していた。稜線上(外輪山)には、沢山の人々が歩いていた。テント設営をした頃、12時半時点で、怪しい雲が空を覆い隠してきた。遅くとも2時45分には、引き返す事を決め劔御前小屋に向かった。

沢状地形が有り、沢が雪に隠れて口を開いていた。リーダーに指示されて上の方に逃げて通った。知らなければ、落ちるだろう。勉強になりました。ルート状には、竹竿が刺さり段々尾根に向かって伸びていた。雪崩の心配は、なさそうだ。テント場から、自分は、へろへろになりながらスキーの後ろを歩いていた。スキーの方が大変のはず。2:00頃になり、テント場から標高300m上がり、頂上方面は、ガスガスであった。その時点で、

撤収になった。3:00過ぎには、テン場に戻れた。小さなアラレが降り始めた。早めに、引き上げられて良かった。外輪山も下まで見えなくなった。

5:00位まで仮眠して、夕食を食べて7:30にはシュラフに潜りこんだ。トイレにam1:00過ぎに、その時だけアラレはやんでいた。テント内は、結露が激しく雪を叩き落とす度に結露の雨が降って来た。テント内は寒くなかった。

am5:00にて起床、15cm位は、アラレ積もったかな。夜は、風の影響を受なかった。天気をネットで確認 普通の天気予報晴れ、山天気予報は、雪 強風とでた。山では山の天気予報だね。

朝ご飯中、雷が二回近くに落ちた。4-500m範囲かな。うるさくは、無かった。室堂に戻る途中、20-30mのホワイトアウトで、アラレが、散弾銃のように顔に吹き付け痛かった。

扇沢に10:30に戻り、11:30にて、蕎麦屋で女性、蕎麦 自分 カレーうどんを食した。NHK 昼ニュースで北アルプスの大量遭難が流れた。立山も含まれていた。30日の朝が良過ぎたと思わざるを得なかった。春山の危険を感じる山行となってしまった。

春山遭難を回避する方法を自分なりに考えた。

- 1: 気象を予測する能力を上げる
- 2: 冬山に耐えるビーバーク道具をもつ  
スコップ、簡易テント、寝袋など  
ベースキャンプが、近くに有っても戻れないから
- 3: 自分の力量以上には、行かない
- 4: 見えている、朝の景色に惑わされるな
- 5: 山から降りられなくても開き直りの精神で雪洞なり安全地帯作る。ウロウロしない。

今回一緒に行ってくれた方、お世話になりました。

古橋 記